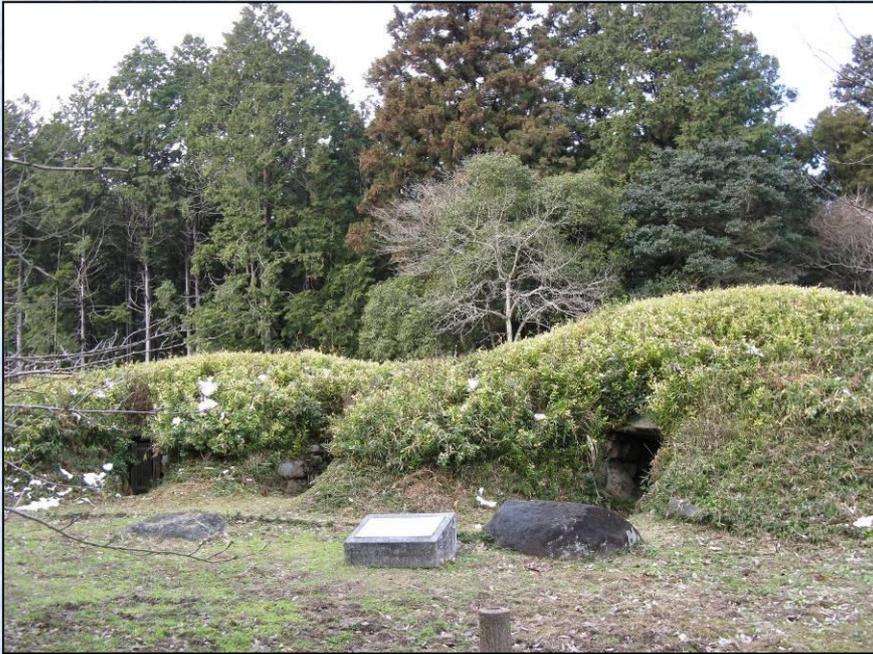


は ち ま ん し ゃ

八幡社古墳群

(滋賀県指定史跡)

所在地：東近江市中羽田町



八幡社 46号墳

遺跡の概要

県内最古級の前方後円墳を山頂に、ただ雪野山には、200基以上もの古墳が造られています。

八幡社古墳群もその一部で、雪野山東麓に緩く開けた谷間に立地します。前方後円墳を含む17基の古墳からなる後期古墳群で、昭和58年に滋賀県史跡に指定されました。

雪野山にはほかの古墳群として平石古墳群(59基・上羽田町)、中羽田古墳群(6基・中羽田町)、天狗前古墳群(10基・横山町)などがあります。また、竜王町天神山古墳群や近江八幡市新巻古墳群(80基以上)などもあります。



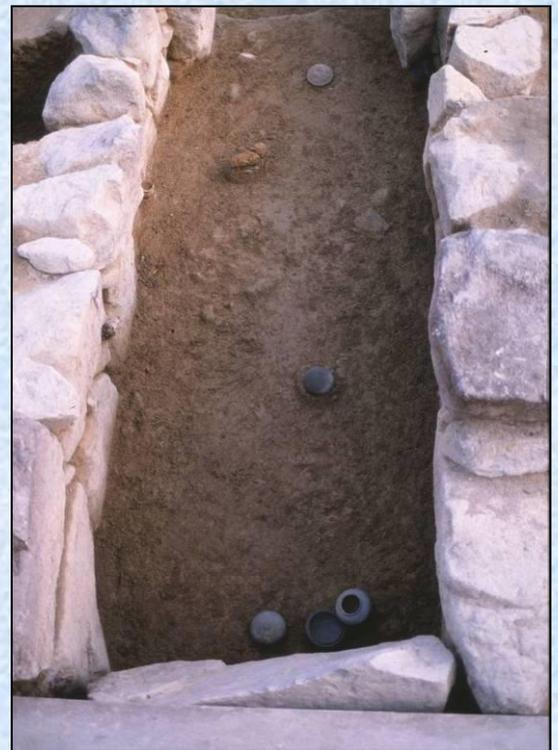
八幡社古墳群測量図



八幡社 44 号墳と雪野山

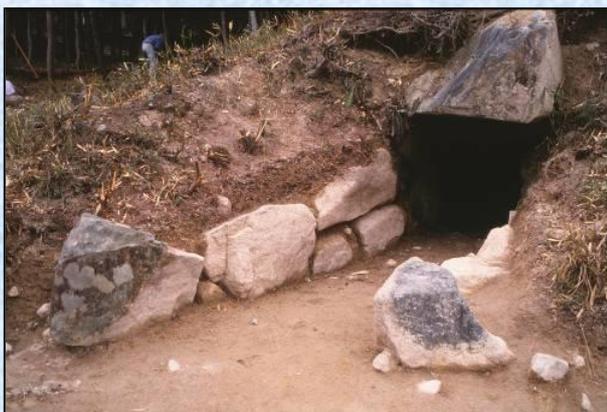
八幡社古墳群は雪野山山系の東麓の山裾に位置し、17 基の古墳が山腹から山裾にかけて2～3基ずつのまとまりを持って直線的に分布しています。一般的な古墳群が尾根上に築かれるのに対し、この古墳群は緩く開けた谷上にあるところが、立地上の特徴となっています。いずれも横穴式石室を主体部とする、6世紀中頃から7世紀初頭にかけての、古墳時代後期のもので、前方後円墳の46号墳以外は、全て円墳で構成されていて、墳丘の直径は、約10mから16mとなっています。

これらの古墳には、内部に大きな石を積み重ねた横穴式石室があり、玄室とその通路にあたる狭い羨道が作られます。玄室の中央には棺が置かれていました。



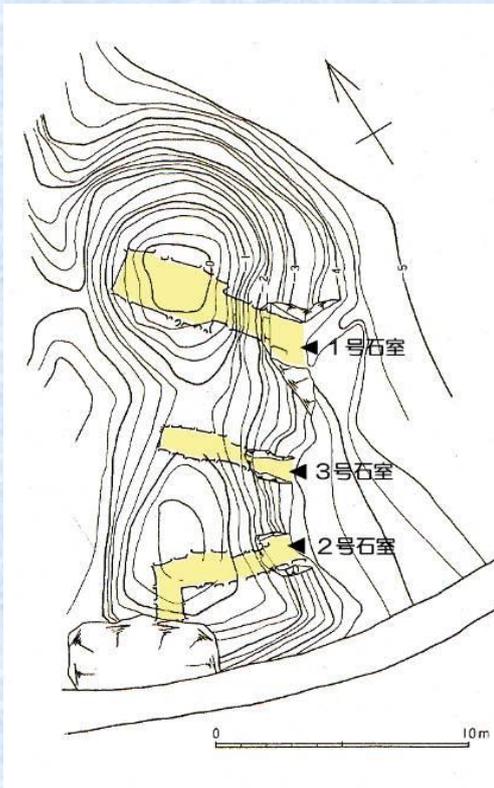
八幡社 41 号墳 遺物出土状況▲

出土遺物▼

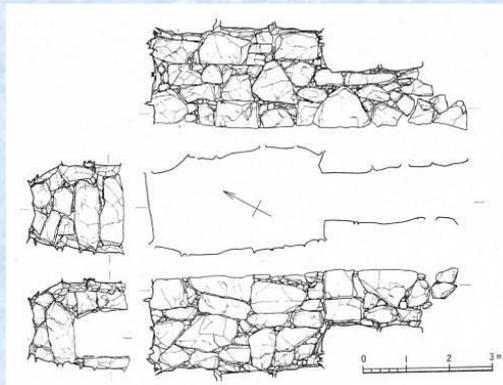


八幡社 44 号墳

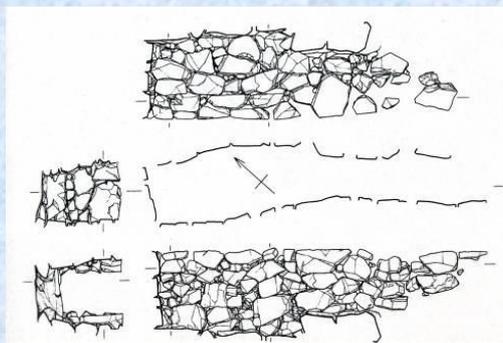




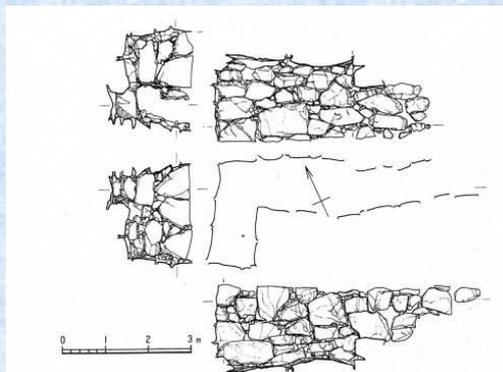
八幡社46号墳 墳丘測量図



1号石室実測図



3号石室実測図



2号石室実測図



2号石室

八幡社 46 号墳は、古墳群の中でも比較的開け
ひかくてきひら
 たところに位置しています。県内で最も新しい時期
ぜんほうこうえんぶん
 の前方後円墳です。

古墳の規模は全長が21mと小型で、前方部を南
きほ ぜんほうぶ なん
せい たにおく む しゅうこう ふきいし はにわ
 西（谷奥）に向けています。周濠や葺石、埴輪は
 見つかっていません。

3つの横穴式石室があることが大きな特 徴 で
よこあなしきせきしつ とくちょう
 す。1号石室は、後円部に造られた玄室の長さ約
りょうそでしき
 4.2mの両袖式、2号石室は、前方部に造られた
 玄室の長さ約 4.8mの両袖式に長さ 1.8mの副室
ふくしつ
 を持つ石室、3号石室は、くびれ部に造られた玄室
 の長さ約 3.15mの片袖式となっています。

石室の造られた時期は1号→2号→3号の順に
つく すえ ひかくてき あいだ
 6世紀後半から末までの比較的短い間 に造られ
 たと考えられます。



八幡社46号墳（南より）

後期古墳群に前方後円墳が含まれる例は、県
こうき こふんぐん ぜんほうこうえんぶん ふく れい
 内では知られておらず、この古墳群が在地の首長
さいち しゅちょう
 層の墓域である可能性をうかがわせるとともに、
 古墳時代後期における「前方後円」という古墳の形
じゅうよう
 の持つ意味を考える上でも重要な古墳です。

八幡社古墳群の南側には八幡社南古墳群（2基）があります。近年の里山整備の際、新たに見つかった古墳で、墳丘が失われ、石室が露出しているのを見ることができます。

雪野山の東麓を南へ下がっていくと山の斜面に、小型の円墳が分布しているのが見えます。平石古墳群（62基）、定石古墳群（15基）、火打谷古墳群（10基）などです。

平石古墳群第85号墳は、集落縁辺の山裾にあり、石室を見学できます。

雪野山の南東麓、東西方向に延びる丘陵上の南端には、かつて20基以上の古墳があった天狗前古墳群（てんぐまえ）があります。現在は2基が公園整備されています。横穴式石室の羨道部と玄室の境に、階段状の施設を持つ、特徴的な形態の古墳として知られています。



八幡社南古墳群



平石古墳群第85号墳



天狗前古墳群



★八幡社古墳群 （雪野山歴史公園）

毎年8月上旬に平田地区まちづくり協議会による雪野山歴史まつりがおこなわれています。



アクセス

JR琵琶湖線近江八幡駅から「近江鉄道バス」日八線もしくは長峰線 羽田西下車徒歩15分
名神高速道路 蒲生SICから車ですぐ

駐車場

普通車30台、大型2台

トイレあり



東近江市の遺跡シリーズ2 「八幡社古墳群」

編集・発行：東近江市教育委員会 埋蔵文化財センター

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町 2225

TEL:0748-42-5011 FAX:0748-42-5816

[平成22年2月発行]

このパンフレットの作成は平成21年度文化庁埋蔵文化財保存活用整備事業の補助を受け作成しました。